

国際政策セミナー開催のお知らせ

「グローバル化の中の議会の役割—欧州の経験から日本への示唆」

国立国会図書館では、フランスの有力な政治学者で、EU政治の専門家である、シルヴィー・ストゥリュエデル氏をお招きしてセミナーを開催します。

近年、グローバル化の進展により、国際的な企業や市場、規範が国内の法制度に与える影響が強まっています。こうした状況の下、民主主義を支える議会は、どのような役割を果たすべきか、欧州の経験に基づいた日本への示唆をストゥリュエデル氏にお話しいただきます。講演後は、憲法、ヨーロッパ法の専門家が加わり、パネルディスカッションを行います。ご参加をお待ちしております。

*** 日時** 2015年11月12日(木) 14:00~17:00

*** 会場** 国立国会図書館東京本館 新館講堂(定員 300名)
(東京都千代田区永田町 1-10-1)

*** 参加費** 無料

*** プログラム** ※日仏同時通訳付き
基調講演

シルヴィー・ストゥリュエデル氏 (Prof. Dr. Sylvie Strudel)
(パリ第2大学法学部教授)

パネルディスカッション

パネリスト・コーディネーターは別紙をご覧ください。

* お申込み方法

(1) ホームページ (URL : <http://www.ndl.go.jp/jp/event/events/ips2015.html>)

国立国会図書館ホームページの参加申込みフォームからお申し込みください。

国立国会図書館ホームページ (<http://www.ndl.go.jp>) > イベント・展示会情報

> 国際政策セミナー (講演会) 「グローバル化の中の議会の役割—欧州の経験から日本への示唆」

(2) FAX (送付先 : 03-3581-2603)

①~④を明記の上、上記の FAX 番号までお送りください。

①講演会名 (国際政策セミナー) ②氏名 (ふりがな) ③所属機関 (研究機関などに所属されている方は所属機関をご記入ください) ④電話番号

お問合せ先

国立国会図書館調査及び立法考査局 調査企画課 連携協力室 (福林・小澤)

TEL: 03-3581-2331 (代) FAX: 03-3581-2603 Email: ml-ipseminar@ndl.go.jp

(別紙)

基調講演者・パネリスト・コーディネーター 略歴

【基調講演者・パネリスト】

シルヴィー・ストゥリュエデル氏 (パリ第2大学法学部教授)
(Prof. Dr. Sylvie Strudel)

1958年生。政治学博士 (パリ政治学院)。

研究対象は、ヨーロッパ統合が国内政治システムに与える影響、ヨーロッパ市民権をはじめとして多岐にわたり、多くの学術雑誌に論考が掲載されています。EU 各国の研究者により構成される研究プロジェクトのコーディネーターを務めるなど、フランスの有力な政治学者の一人です。



今回の講演では、EU の制度的枠組の中で、欧州議会と加盟国議会との役割分担をどのように考えるべきか、欧州議会は個々の加盟国議会では十分に対抗できない大きなグローバル化のうねりに対して、どのような役割を果たすことができるかを中心に、グローバル化の中で議会が果たすべき役割について、論じていただく予定です。

【パネリスト】(発言順)

やまもと はじめ
山元 一 氏 (慶応義塾大学大学院法務研究科教授)

1961年生。博士 (法学) (東京大学)。

わが国におけるフランス憲法研究の第一人者で、フランスの様々な大学でも教鞭をとられています。近年は、グローバル化の進展により憲法学が直面する課題についての論考を多数発表されています。

いとう よういち
伊藤 洋一 氏 (東京大学大学院法学政治学研究科教授)

1959年生。博士 (法学) (東京大学)。法学博士 (パリ第2大学)。

ヨーロッパにおける法形成のあり方に通曉され、わが国のヨーロッパ法研究を牽引されています。EU の立法手続の「議会主義化」をその背景とともに分析されるなど、多くの論考があります。

【コーディネーター】

むねすえ としゆき
棟居 快行 (国立国会図書館専門調査員・調査及び立法考査局政治議会調査室主任)